

北沢デザイン通信

第8号

～思いつながる、人つながる、街つながる～

令和4年8月発行
世田谷区北沢総合支所街づくり課

小田急線
上部利用施設に
関する取り組み等
についてご報告
します。



シモキタ雨庭広場
開園式の様子

K I T A Z A W A d e s i g n



世田谷区では、北沢デザイン通信を通じて、小田急線(代々木上原駅～梅ヶ丘駅間)沿線の街づくりの情報を幅広くお知らせしています。

本号では、令和4年3月に行われた第8回北沢デザイン会議でお知らせした小田急線上部利用施設や京王井の頭線高架下利用施設に関する取り組み等のほか、加えて最新の情報をご報告します。

◀下北沢駅周辺から
世田谷代田駅方面を望む

03 地域によるまちの活用の事例紹介



自由が丘商店街振興組合
都市再生推進法人
㈱ジェイ・スピリット
中山 雄次郎 事務長

(㈱ジェイ・スピリットの中山事務長より、自由が丘駅駅前広場等の公共空間の活用事例、組織体制及び住民参加の仕組みについて、お話しいただきました。(事前収録動画を放映しました。)



自由が丘
女神まつり

まち
運営会議

駅前広場
の活用

住民参加
の仕組み

当日の資料については、世田谷区のHPでご覧いただけます。(P.12参照)

04 デザインアドバイザーより

デザインアドバイザーの出口先生より上部利用施設の今後について、お話しをいただきました。

下北沢駅駅前広場の整備

段差の解消、照明の配置など、細部のチェックを進めながら、誰もが使いやすい広場を整備していただきたいと思います。整備がゴールではなく、区と住民とが一緒になって、いい状態を保てるように進めてください。また、今後は、利活用と管理運営の両面に取り組む局面に入ってくると思います。

安全な街が第一

魅力的な空間が出来上がってきて、人が集中し始めています。ぜひ安全な街にしていきたいと思います。

デザインからマネジメント、マネジメントからさらにガバナンスへ

北沢地域には既にいくつもの団体が活動しており、それをどうやってネットワーク化し、地域全体のマネジメントの組織体制をつくっていくのか、ポイントは3つあると考えます。

- ①「デザインガイド」に代わる「マネジメントガイド」の検討
- ②地域で熱心に活動されている団体を上手くネットワークしていく組織の構築
- ③公共的な資金だけでなく、組織が財源を得ながらマネジメントをしていくこと

地域のマネジメントは、みんなが同じ方向を向いて、街づくり活動をしていくことにほかなりません。上部利用施設が続々と完成してきており、これから新たな課題も出てくると思います。これからの地域のマネジメントのため、ネットワークや組織体制、方針などを関係者でつくり上げていただきたいと思います。



東京大学大学院
新領域創成科学研究科教授
出口 敦 氏

05 意見交換



世田谷区北沢総合支所
拠点整備担当課長



小田急電鉄株式会社
エリア事業創造部 課長代理



京王電鉄株式会社
開発推進部 課長

参加者の皆様からチャットやふせんでいただいたご意見・ご質問に対して、世田谷区・小田急電鉄・京王電鉄よりお答えしました。

P.10~11をご覧ください。
また、当日ご紹介できなかったご意見等も含め、
詳細は世田谷区のHPでご覧いただけます。(P.12参照)

02-1 当日の説明内容

～経過報告について～

(令和4年7月時点の情報に更新しています。)



平成28年開園

代田富士356(みごろ)広場



平成29年開通

通路(環状)

行き交う電車や富士山の眺めを楽しむことができる広場。防災倉庫を設置して緊急時に備えています。

代田富士見橋から代田方面へ豊かな通路です。



資料の見方

色分け

(凡例参照)

整備の主体に応じた色分けをしています。

- 世田谷区
- 小田急電鉄
- 京王電鉄

凡例

 駅前広場	 小田急電鉄 (施設利用地)
 通路	 京王電鉄 (施設利用地)
 緑地・小広場	 鉄道事業者施設 (駅舎等)
 立体緑地	 交差道路
 アクセス道路	
 環七横断橋	
 環七横断橋	
↔ 交差道路等 通行の安全性の確保	

※ 今後整備する施設は、変更になる可能性があります。

世田谷区オフィシャルチャンネル (YouTube) で、小田急線上部利用施設の紹介動画をご覧ください。(P.12参照)

小田急電鉄



平成28年開業

賃貸住宅「リージア代田テラス」

2階(約700m)



平成31年開業

複合施設「世田谷」

2階(約700m)



令和2年開園

保育園「世田谷代田 仁慈保幼園」

2階(約1,400m)



令和2年開業

店舗兼用住宅・商業施設

2階(約700m)



七号線以西)

富士356広場をつなぐみど



平成27年開通

代田富士見橋

世田谷代田駅西側の環状七号線に架かる橋。歩きながら富士山の眺めを楽しめる場所となっています。



令和3年完成

世田谷代田駅 駅前広場

ダイダラボッチの足跡と富士山の眺望を活かした個性ある駅前広場を整備しました。



世田谷代田駅

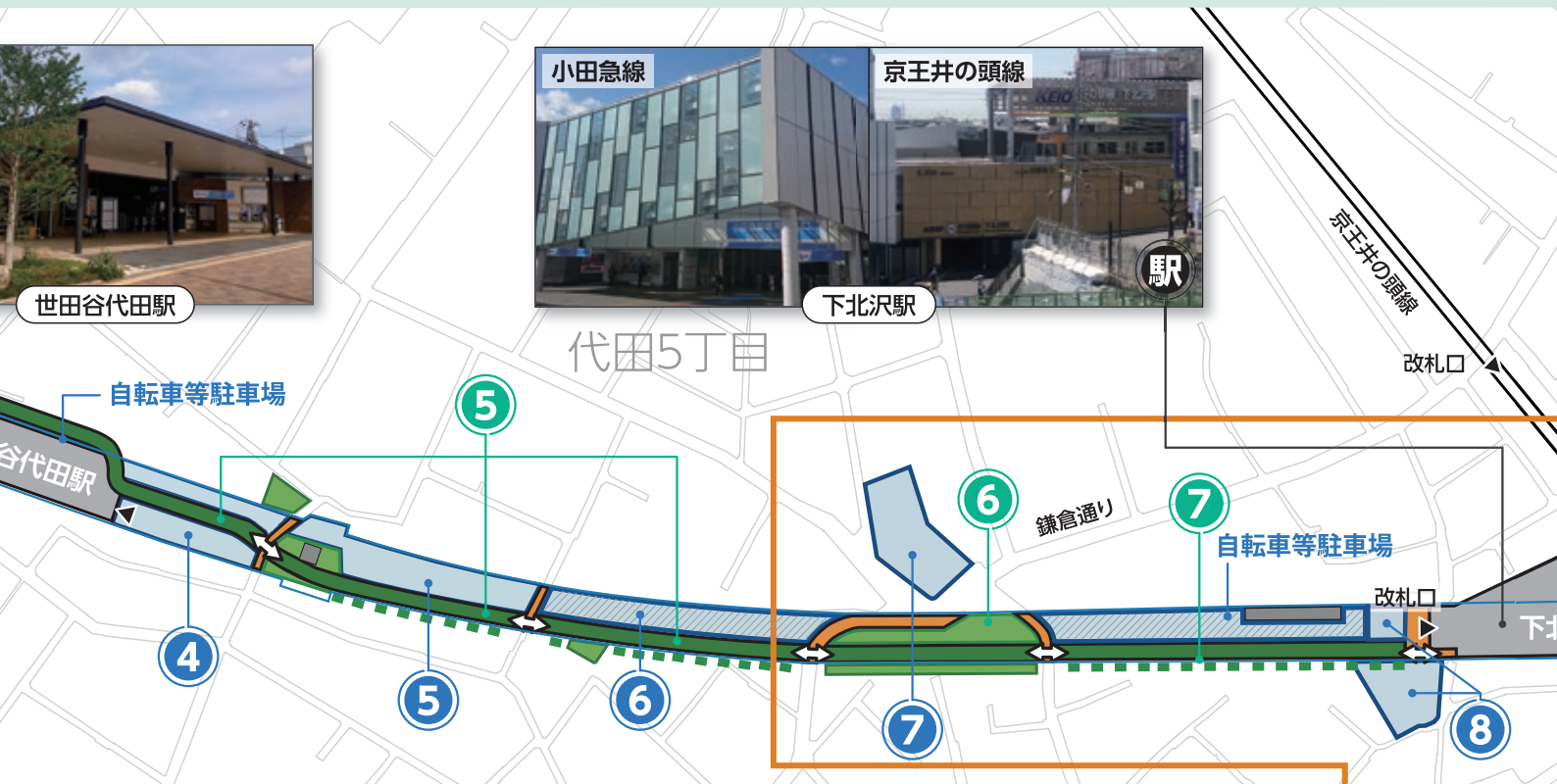


小田急線

京王井の頭線

下北沢駅

代田5丁目



世田谷代田キャンパス

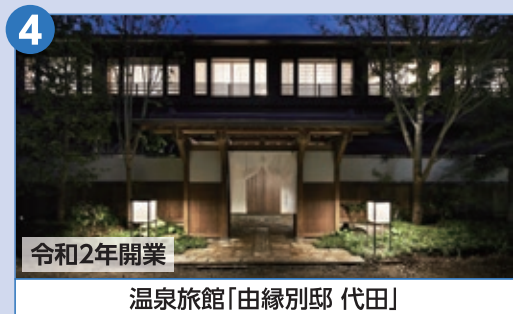
約400㎡



令和2年開業

店舗・事務所「KALDINO」

2階(約300㎡)



令和2年開業

温泉旅館「由縁別邸 代田」

2階(一部3階)(約2,000㎡)



施設「BONUS TRACK」

約900㎡



令和2年開業

居住型教育施設「SHIMOKITA COLLEGE」

5階(約2,200㎡)



令和4年開業

複合施設「(tefu) lounge」

5階(約1,700㎡)



5 令和2年開通
通路(世田谷代田駅~下北沢駅間の一部)

通路と建築敷地が一体的な空間に感じられるように仕上げを工夫しました。



6 令和4年開園
シモキタ雨庭広場

高低差のある地形を活かし、雨庭等を整備した広場です。防火水槽を埋設して緊急時に備えています。



9 バスロータリー等日常の駅

下:



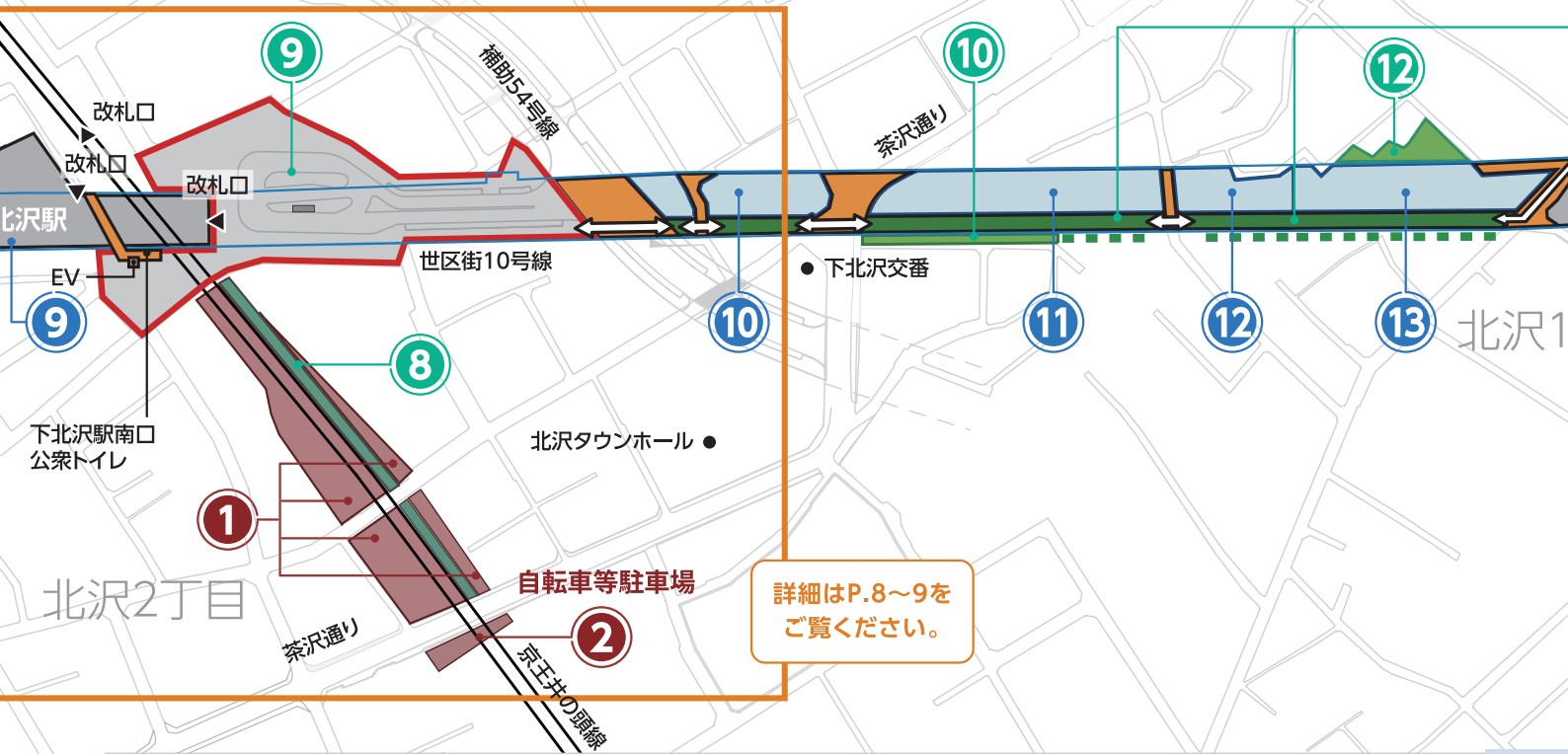
7 令和4年完成
通路及び緑地・小広場

下北沢駅南西口から世田谷代田駅方面へとつながる通路に沿ってみどり豊かな広場を整備しました。



8 令和4年開通
アクセス道路

下北沢駅駅前広場と茶沢通りをつなぐ歩行者等が主体の道路。緊急車両の通行は可能です。



京王電鉄

1

令和4年開業
商業施設「ミカン下北」
[A街区] 5階(約2,800㎡)

2

平成31年開業
自転車等駐車場「京王サイクルパーク下北沢」
2階 370台

イメージ



北沢駅前広場 歩車道を一体活用した駅前広場

北沢駅 駅前交通広場

10



平成30年開業

下北沢東自転車等駐車場

下北沢駅周辺の駐輪場不足を解消するため茶沢通り東側の通路下に98台の駐輪場を整備しました。

11



平成29年開通

通路(下北沢駅～東北沢駅間の一部)

下北沢駅と東北沢駅をつなぐ通路。全体のつながりを意識したみどりやベンチが整備されています。

12



平成29年開園

北沢さんきゅう広場

住宅地の中の静かで穏やかな広場です。防災倉庫を設置して緊急時に備えています。

13



令和3年完成

東北沢駅 駅前広場

「安心と居るおいのある交流空間づくり」をコンセプトに整備しました。

世田谷区



東北沢駅

世田谷区 渋谷区

補助26号線

至新宿

13

自転車等駐車場

小田急電鉄

9



令和元年開業

商業施設「シモキタエキウエ」

2階(約1,500㎡)

10



令和元年開業

イベントスペース「下北線路街 空き地」

12



令和3年開業

商業店舗「ADRIFT」

1階(約400㎡)

13



令和3年開業

宿泊施設「MUSTARD HOTEL SHIMOKITAZAWA」

2階(約1,700㎡)



令和3年開業

商業施設「reload」

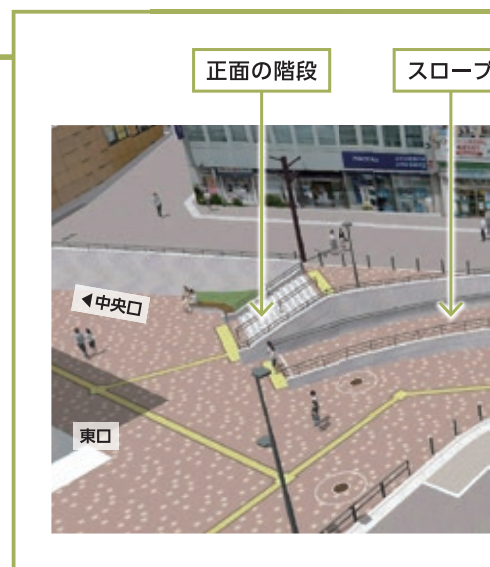
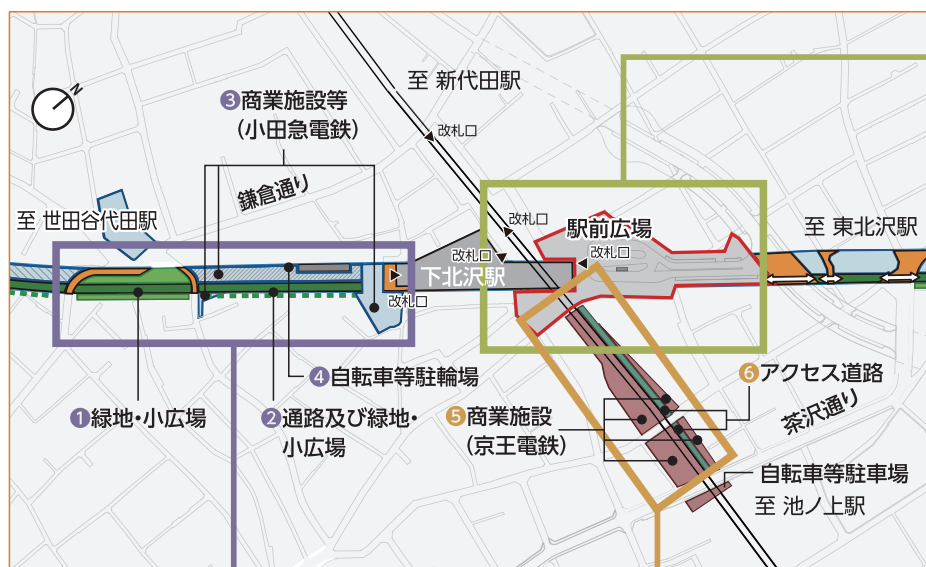
2階(約1,900㎡)

02-2 当日の説明内容

～令和3年度の実施事業及び今後の取組みについて～

下北沢駅の周辺(駅南西口側・京王井の頭線高架下周辺、駅前広場)の施設整備の内容及び今後の整備スケジュールについて、世田谷区・小田急電鉄・京王電鉄より説明しました。(写真については、令和4年7月現在のものを掲載しています。)

当日の資料については、世田谷区のHPでご覧いただけます。(P.12参照)



駅南西口側

舗装や植栽等の工夫により、デザインイメージを調整し、小田急電鉄の施設と区の施設の連続的な空間を整備しました。

緑地・小広場を2か所整備することで、これまでみどりが少なかった下北沢駅周辺において、みどり豊かな空間が新たに生まれます。





ご参加の皆様からチャットや付箋^{ふせん}でいただいたご意見・ご質問に対して世田谷区、小田急電鉄、京王電鉄によりお答えいたしました。
以下にその一部をご紹介します。

その他のご意見は世田谷区のHPでご覧いただけます。
(P.12参照)

世田谷代田駅～ 下北沢駅間の緑地・小広場

Q 下北沢駅南西口から世田谷代田駅間の緑地を、子どもも皆集まれる場所に出来たら良いと思う。夏はお祭りなどで出店も出してほしい。

A (回答者:世田谷区)

西側緑地は一部工事が完了していて、ぜひ子どもたちに楽しく遊んでいただきたいと思っています。お祭りなどの活用については、近くにお住いの方の理解を得ていく必要があります。利用に当たっては、法律や条例に則った範囲で使用許可を取って使っていただくこととなりますので、今後、皆さんと利用のあり方について考えていきたいと思っています。

緑地・小広場の周辺道路

Q 緑地・小広場とボーナストラックとの道路(鎌倉通り)に、横断歩道または信号機は作れないでしょうか?かなりスピードを出す車が多く不安です。

A (回答者:世田谷区)

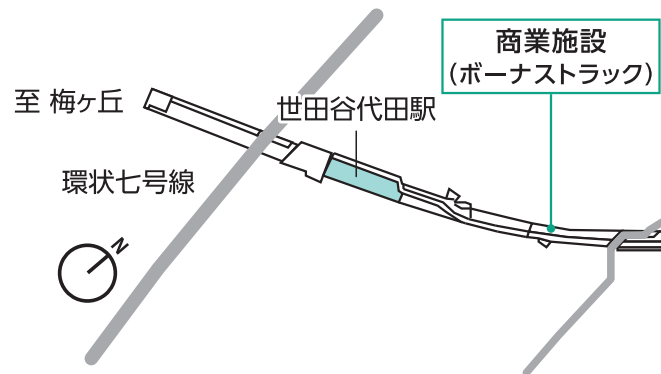
今後、緑地・小広場の利用が始まると、ボーナストラックから広場を通過して下北沢駅へ行くルートができるため、その利用状況をしっかり確認し、交通管理者と相談しながら横断歩道の設置等、歩行者にとって安全で歩きやすい道づくりを進めていきたいと考えております。

下北沢駅駅前広場(下北沢らしさについて)

Q ・世田谷区はウォーカブル推奨都市として、何か取り組みを予定していますか?
・「下北沢らしい」って、どのようにお考えですか?

A (回答者:世田谷区)

下北沢は歩行者主体の街としての特徴があることから、駅前広場の歩道には、ベンチや憩いを感じていただける緑の配置を考えております。また将来の利活用については、下北沢らしい活用の工夫や演出を地元の方々と考えていきたいと思っています。



下北沢駅駅前広場(災害対策について)

Q 街づくりで重要なのは安心安全だと思います。全体として災害時の対策はどのようなことが取られているのか。まちの人だけでなく、電車の乗客も地上に出てくるのが心配です。

A (回答者:世田谷区)

駅前広場には多くの方が一時的には滞留できると思います。その後、広域避難場所である羽根木公園などに、小田急線上部利用の通路を通過して真っ直ぐ歩いて行くことができます。そのような災害への対応の視点を持って取り組んでまいりました。

下北沢駅駅前広場(利用開始について)

Q 茶沢通りから駅前広場への車のルートができていない中で、空間だけできても使えないのではないのでしょうか。

A (回答者:世田谷区)

駅前広場に至る交通動線の補助第54号線については、鋭意整備を進めております。駅前広場が完成した時点で、通勤通学の送迎などで利用ができるよう、今ある道路を通して駅前広場に車が入って来ることができないか検討しています。一方で、道幅が狭かったり一方通行であったり、下北沢は歩行者が非常に多いことから、心配するご意見をいただいております。

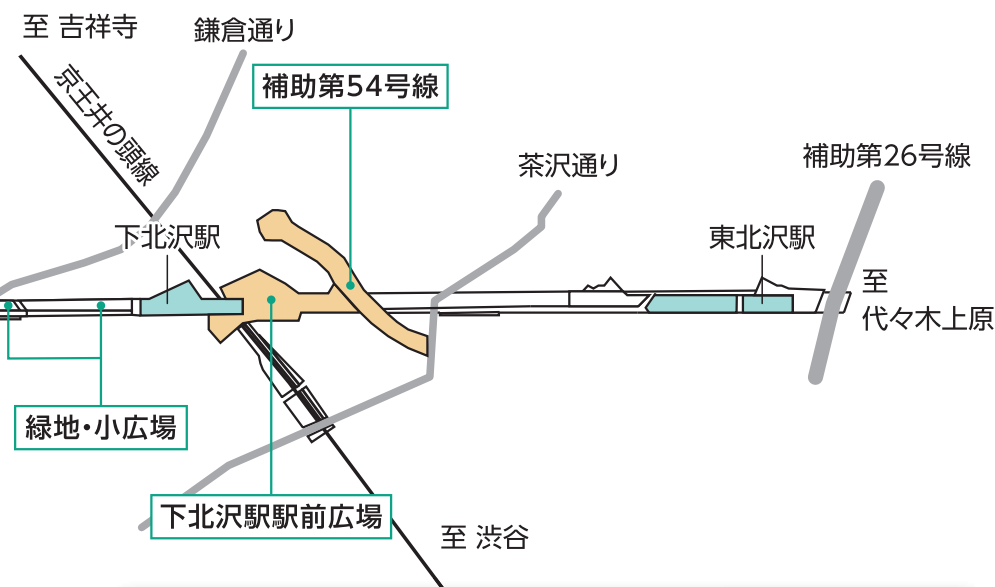
安全に車を誘導して、安全に街を歩いていただくためにどうしたら良いか、検討を深めている状況です。

下北沢駅駅前広場(整備検討について)

Q 素敵なイメージをありがとうございます。駅前広場について、住民側で議論し、色々提案を出したと記憶しています。その中で、何か反映されたことがあればぜひ教えていただきたいです。

A (回答者:世田谷区)

整備自体が地元の方々との話し合いの中で作り上げてきたものであります。どれかというよりも全てを見ていただきたいと思っております。ただ、駅前広場は、道路として法令遵守しなければならないことをしっかり説明をさせていただきながら、この形になってきたということをご理解していただきたいと考えております。



下北沢駅駅前広場(ロータリーについて)

Q 下北沢駅前にどうしてバスロータリーが必要なんですか。補助54号線にバスが来れば十分だと思うのですが…。今の駅前の広々としたヨーロッパ風の広場イメージにとっても好感を持っています。

A (回答者:世田谷区)

街の課題であった鉄道とバス・タクシー等との交通結節機能の強化、また駅前のバリアフリー化による駅前を利用する方々の利便性の向上、身体の不自由な方々の自動車などが駅前まで車で行き来できるような環境づくり、それらを踏まえ小田急線の連続立体交差事業を契機として、駅前広場整備を進めております。

多くの権利者や関係者の協力のもと、現在の整備に至っており、駅前広場を整備する趣旨を改めてご理解いただけますようお願いいたします。

まちの にぎわいづくり について

Q 小田急・京王の新しい施設を御紹介くださりありがとうございました。まちに次々と新しい施設が出来てくるのを楽しみに見守っています。施設が完成した後は、商業的な利用の他にも地元と協力した「まちづくり」の手法で運営していくこともあるかと思えます。小田急・京王さんにそれぞれ今、考えているまちづくり的な活動などあるようでしたら教えてください。

A (回答者:小田急電鉄)

小田急は、植栽の管理等でシモキタ園藝部と一緒に共同管理を進めております。今後の管理やイベント等においても、地元の方々との連携を進めたいと思っております。

(回答者:京王電鉄)

京王は、3月30日にミカン下北が開業することでやっと街に参加することができます。皆さまとしっかりと連携を図りながら、京王やミカン下北ならではの取り組みと、地域課題の解決にも皆さまと一緒に取り組んでいきたいと思っております。

シモキタリングまちづくり会議(旧 北沢PR戦略会議)の活動について

名称が
変わりました

シモキタリングまちづくり会議とは

小田急線上部に整備する各施設の活用や周辺部を含む「まちの魅力」を高める取り組みを検討し、実践する場として、平成28年から開催しており、現在8つの部会を中心に活動しています。

令和4年3月には、これまで5年間の活動を踏まえ、住民参加と地域住民の自主的な活動をより深化させ、地元の町会や商店街などと連携を深める趣旨で、「北沢PR戦略会議」から「シモキタリングまちづくり会議」へ名称を変更しました。



▲今後、リーフレットなどを通して、名称変更や活動内容を幅広くお知らせしていきます。

トピックス① 第5回 報告会が開かれました。

令和4年3月21日(月・祝)にシモキタリングまちづくり会議第5回報告会が開かれました。

今回は、新型コロナウイルス感染症対策を講じつつ、小田急線線路跡地の屋外で開催され、パネルなどにより各部会の活動や名称変更について報告されました。



報告会の様子

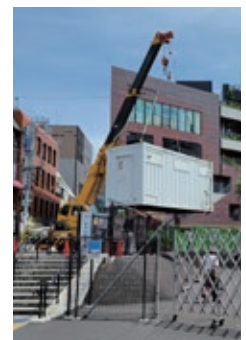
トピックス② 下北沢まちの案内所を移設しました。



移設後の案内所の様子

令和4年6月に下北沢駅前の「下北沢まちの案内所」を、駅前広場の工事に伴い、しもきたスクエア内から小田急線東口改札前に移設しました。

引き続き、案内部会のメンバー、ボランティアの方々により小田急線上部利用の街づくりの取り組みの周知や、まち案内を行っています。



移設工事の様子(クレーンで吊り上げました。)

区ホームページ・問い合わせ先

「02経過報告及び今後の取り組み」及び「03地域によるまちの活用の事例紹介」等の当日資料及び、「05意見交換」の詳細は下の2次元コードからご覧いただけます。



世田谷区オフィシャルチャンネル(YouTube)で、小田急線上部利用施設の紹介動画をご覧いただけます。

世田谷区のホームページでも小田急線上部利用の情報を公開しています。

世田谷区 小田急線上部利用の街づくり

問い合わせ先

〒155-8666 世田谷区北沢2-8-18
北沢タウンホール 11階

【本通信及び北沢デザイン会議について】

北沢総合支所街づくり課

TEL 03-5478-8031 FAX 03-5478-8019

【小田急線上部利用施設等の整備について】

北沢総合支所拠点整備担当課

TEL 03-5478-8012 FAX 03-5478-8019